

令和 5年度（4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	都市整備局
	政策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上		課(室)名	道路整備課
	施策	身近な道路環境の整備		電話番号	087-839-2516
	基本事業	生活道路の適正な維持管理		事業実施主体	市
	事務事業	橋りょう改築修繕事業		事業期間	平成28年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	本市では、1,490橋を管理している。その多くは、高度経済成長期以降に建設したもので、現在、建設後50年を経過する橋は多く存在しないが、今後、急速に老朽化橋りょうが増大することが想定され、一気に更新時期を迎えた場合、大きな財政負担が生じることになる。このことから、橋利用者の安全性を確保しつつ、コスト削減を図るため、これまでの対症療法的な対応から、予防保全的かつ計画的な対応により、橋を長寿命化させる方針に転換し、長寿命化修繕計画に基づき、計画的に橋の修繕等を行うこととしている。				
5年度概要	長寿命化修繕計画に基づく修繕等 (設計) 10橋 (工事) 4橋 橋りょう点検 長寿命化計画修繕設計				
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等維持管理	

【事業の目的】

対象(何を)	事業対象施設：本市が管理する橋 事業対象者：橋通行者
意図(どのような状態にしたいか)	高松市橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、計画的に修繕を行うことにより、橋通行者の安全性を確保するとともに長寿命化による維持管理コストの削減を図る。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R2	R3	R4	R5	中期目標 R5
単年度修繕橋数	橋	10	5	15	10	10

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R2	R3	R4	R5	中期目標 R5
成果指標	5年以内の事後修繕等措置着手率(平成26年度から平成30年度点検の・判定橋りょう)	%	目標値			100	100	
			実績値			97.7		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 関係機関との協議・調整により農繁期、出水期を避けて実施することとなり、修繕スケジュールが遅延したため、目標値を達成できなかった。 							(達成度) 97.7% 34点
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 関係機関との協議・調整により農繁期、出水期を避けて実施することとなり、修繕スケジュールが遅延したため、目標値を達成できなかった。 							(達成度) 0.0% 0点

【コストの推移】

指標名	単位	令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(予算)
トータルコスト	[円]	277,573	215,963	309,737	257,165
(事業費)	[円]	235,674	173,683	271,569	218,997
(職員人件費)	[円]	41,899	42,280	38,168	38,168

【評価】

評価ランク (A~D)	C	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

昨年の点検により確認された修繕が必要な橋りょうの累積橋りょう数が51橋となったが、工事施工に際し、関係機関との協議・調整により農繁期、出水期を避けて実施することとなり、修繕スケジュールが遅延したため、目標値を達成できなかった。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

今後も引き続き、橋りょう長寿命化計画に基づき、対象橋りょうについて計画的に修繕していく。